

## 科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 27 年 6 月 11 日現在

機関番号：12701

研究種目：基盤研究(C)

研究期間：2012～2014

課題番号：24520581

研究課題名(和文)EPA介護福祉士候補者を対象とした国家試験受験に向けた漢字学習ウェブサイトの開発

研究課題名(英文)Development of a website to learn kanji used in the State Examination for Certified Care Workers

研究代表者

中川 健司(Nakagawa, Kenji)

横浜国立大学・国際戦略推進機構・准教授

研究者番号：20382830

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,800,000円

研究成果の概要(和文)：EPA(経済連携協定)介護福祉士候補者が国家試験を受験する上で漢字が大きな障壁の一つとなっている。そこで、本研究では、介護福祉士国家試験対応の漢字学習ウェブサイト「介護の漢字サポーター」を開発した。同サイトは、国家試験の科目別に頻出する単漢字、二漢字語、専門用語を互いに関連付けて学ぶことができ、候補者の国家試験受験に向けた漢字・語彙学習の効率化に寄与するものと考えられる。なお同サイトは無償で一般公開されている。

研究成果の概要(英文)：The care worker trainees under current EPA(Economic Partnership Agreements) must pass a State Examination for Certified Care Workers to continue working in Japan, but the Japanese language, especially kanji, used in the examinations is a huge barrier for the trainees. This research project developed kanji learning website "KAIGO NO KANJI SUPPORTER" which enables EPA trainees learn kanji, two-kanji morphemes and nursing-care technical terms interrelatedly. This website will be made available to learners throughout the world.

研究分野：日本語教育

キーワード：介護福祉士国家試験 漢字語彙 学習ウェブサイト

## 1. 研究開始当初の背景

EPA(経済連携協定)介護福祉士候補者(以下、候補者)は、介護福祉士国家試験(以下、国家試験)に合格できない場合、就労を継続することはできない。これは医療、福祉現場の人材を失うことを意味し、彼らの日本語学習の成否は社会的に大きな意味を持つ。国家試験で用いられる漢字(異なり)のほぼ8割が旧日本語能力試験の2級以上(級外、1級、2級)の漢字であり、候補者は高度な漢字知識が求められる。非漢字圏のインドネシア及びフィリピン出身の候補者にとって日本語の中でも特に漢字が国家試験受験の上で大きな障壁になると予想されるが、以下の4つの点が候補者の国家試験受験上の問題点として挙げられる。

- 1) 日本語学習歴が短い、または全くない候補者が少なくないこと
- 2) 組織的な日本語学習は実質的に半年間の日本語研修のみであること
- 3) 候補者が実務研修中の日本語学習の環境は受け入れ機関ごとの差が大きいこと
- 4) 国家試験受験に向けた漢字学習に適した日本語教材がないこと

以上のような現状では、候補者が国家試験に対応しうるような漢字知識を習得することは期待できず、以下の～を満たすような漢字学習支援が必要であると考えられる。

実際の国家試験に出現する漢字、用語をカバーしていること

学習歴や日本語能力の異なる学習者に対応できること

学習環境の異なる候補者が誰でも利用できること

国家試験の各科目の学習時に優先的に学べるべき漢字を提示できること

## 2. 研究の目的

上記の～の条件を満たす学習支援として、インターネットを介して誰でも利用可能で、個々の学習者に応じた学習内容を提供できるウェブサイトという形態が適当である。そこで本研究では、過去の国家試験の漢字及び介護教科書の索引の見出し語の調査に基づく、国家試験に頻出する介護分野の用語とそこに含まれる漢字を学ぶことが可能な、漢字学習ウェブサイトの開発を行う。また、申請者が検証したように、専門用語学習の上で、二漢字語(「運動機能障害」中の「運動」「機能」「障害」のように、用語の構成要素となっている漢字二字の熟語)を学ぶことにより学習の効率化が期待できるため、ウェブサイトでは国家試験の各科目に頻出する単漢字、二漢字語、専門用語を学べるよう設計する。開発の各段階で候補者を対象にモバイルノートパソコンやiPadを用いた試用及び聞き取り調査を依頼し、得られたフィードバックをウェブサイトの機能設計に反映さ

せる。

## 3. 研究の方法

まず、介護福祉士候補者が国家試験に向けて学ぶべき介護専門用語を以下の手順で選定した。

A. 『新・介護福祉士養成講座』全15巻(中央法規出版)の索引、B. 『介護福祉士養成テキスト』全12巻(ミネルヴァ書房)の索引、C. 『介護福祉士基本用語辞典』(エクスマレッジ)の各見出し語を基に、A～Cのうち複数の文献で扱われている見出し語をまず採用し、でもれた見出し語のうち、Aのみ、またはBのみで扱われているものについてはその分野の専門家に国家試験に向けて学ぶ必要性が高いかどうかという視点で選別を依頼した。その結果、介護用語2139語が選定され、そこから二漢字語1177語、単漢字917字が抽出された。

次に単漢字、二漢字語、専門用語を互いに関連付けて学ぶことができるよう学習ウェブサイトの設計を行い、それが可能なシステムを開発した。同サイトは一般公開後、学会発表や介護福祉士候補者対象のワークショップにより周知を図り、そこで得られたフィードバックをシステム改良の際には考慮した。

## 4. 研究成果

上記の過程で開発された介護福祉士国家試験対応漢字学習ウェブサイト「介護の漢字サポーター」は2012年度に英語版、2013年度にインドネシア語版を一般公開するに至った。同サイトでは、国家試験の科目別に頻出する単漢字、二漢字語、専門用語を互いに関連付けて学ぶことができ、候補者の国家試験受験に向けた漢字・語彙学習の効率化に寄与するものと考えられる(二漢字語とは「急性血行性骨髄炎」中の「急性」「血行」「骨髄」のように用語の構成要素となっている漢字二字の熟語を指す)。本サイトは、2123語の介護専門用語(及びその語の読み、英訳、インドネシア語訳)を掲載しており、PC、モバイル端末、タブレット端末、スマートフォンでも利用可能である。

「介護の漢字サポーター」は複数の現場でEPA介護福祉士候補者の学習支援に用いられているが、学習支援のニーズは、国家試験受験に向け介護専門用語を習得する段階、ワークブックや国家試験の過去の問題の内容理解のため精読する段階、国家試験直前に集中的に過去の問題をこなす段階、と学習段階により異なる。「介護の漢字サポーター」は、の段階において、専門用語そのものを理解、学習するには有効であるが、の段階においては必ずしも効率的な学習支援を行えるわけではない。そこで、上記のの段階における学習支援を目的として、自律学習に向けた介護専門用語検索ウェブサイト「介護のことばサーチ」試行版を開発し、

2014年に一般公開した。本サイトの独自性として以下のA.~D.が挙げられる。

#### A.検索機能

候補者が様々な手がかりから介護専門用語を調べられるように、漢字、ひらがな、カタカナ、英語、インドネシア語から検索できるように設計されている

B.国家試験の領域・科目ごとに語彙を提示  
国家試験に向けた通常の学習では科目ごと、領域ごとに学ぶことが多いため、領域・科目ごとに語彙を提示できる機能を搭載した。

#### C.メモ機能

調べた用語を一時的に記録できるメモ機能を搭載した。

#### D.クイズ機能

科目ごとにその語を日本語でどう言うか尋ねるクイズを出題する機能を搭載した。

### 5.主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計 3件)

(中川健司)「新旧カリキュラム介護福祉士国家試験の使用漢字の比較対照」『ときわの杜論叢』第2号 印刷中

(中川健司/齊藤 真美)「介護福祉士国家試験におけるカタカナ語の特徴」『専門日本語教育研究』第16号 pp.73-78(平成26年12月)

(中川健司/齊藤真美)「介護専門用語におけるカタカナ語の様相」『ときわの杜論叢』創刊号 pp.130-139(平成26年3月)

[学会発表](計 17件)

(中川健司/角南北斗/齊藤真美/布尾勝一郎/橋本洋輔)「漢字学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター』及びそこで扱う語について」2015年度日本語教育学会春季大会 武蔵野大学 (平成27年5月31日)

(中川健司/角南北斗/齊藤真美/布尾勝一郎/橋本洋輔)「共同研究を円滑に遂行する上での課題」第44回日本語教育方法研究会学習院大学 (平成27年3月28日)

(中川健司/角南北斗/齊藤真美/布尾勝一郎/橋本洋輔)「新旧カリキュラム介護福祉士国家試験の使用語彙の比較」第17回専門日本語教育学会研究討論会 武蔵野大学 (平成27年3月7日)

(宮本秀樹/中川健司/中村英三/山岸周作)「EPAにおける外国人介護福祉士候補者の国家試験合格後の「定着」にかかる新聞報道について」日本社会福祉学会 第62回秋季大会 早稲田大学 (平成26年年11月30日)

(宮本秀樹/中川健司/中村英三/山岸周作)「新聞報道にみられるEPAにおける介護福祉士候補者の取り扱われ方」第22回日本介護福祉学会大会 日本社会事業大学 (平成26年年10月4日)

(中川健司/角南 北斗/齊藤 真美/布尾勝

一郎)「介護専門用語検索ウェブサイト『介護のことばサーチ』試行版 2014年度日本語教育学会春季大会(平成26年6月1日)

(角南 北斗/中川健司/齊藤 真美/布尾勝一郎)「スマートフォン時代の教材設計における「観察」の重要性」第42回日本語教育方法研究会(平成26年3月15日)

(中川健司/角南 北斗/齊藤 真美/布尾勝一郎)「いかにしてウェブ教材の存在を学習者に知ってもらうか~漢字学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター』広報上の課題~第42回日本語教育方法研究会(平成26年3月15日)

(齊藤 真美)「医療・福祉現場の国際化と日本語教育支援の在り方 E P A (経済連携協定)外国人介護福祉士候補者学習支援を例とした課題の検討」日本語教育学会関西地区研究会(平成26年3月8日)

(中川健司/齊藤 真美)「介護福祉士国家試験中のカタカナ語の頻度と傾向」第16専門日本語教育学会(平成26年3月1日)

(中村英三/齊藤真美/宮本秀樹/中川健司)「介護福祉と日本語教育の協働の実践に関する報告 漢字学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター』の開発を通して」第21回日本介護福祉学会大会(平成25年10月20日)

(中川健司/角南 北斗/齊藤 真美/布尾勝一郎)「自律学習に向けた漢字語彙学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター インドネシア語版』2013年度日本語教育学会秋季大会(平成25年10月13日)

(中川健司)「漢字学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター』の中間報告」看護と介護の日本語教育研究会第2回例会(平成25年7月3日)

(齊藤 真美/中川健司/角南 北斗/布尾勝一郎)「E P A介護福祉士候補者学習支援で求められるもの-実践報告および今後の課題-」2013年度日本語教育学会春季大会(平成25年5月26日)

(中川健司/中村英三/角南北斗/齊藤真美/宮本秀樹/布尾勝一郎/山岸周作)「漢字学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター』開発過程で直面した課題」第40回日本語教育方法研究会(平成25年3月10日)研究会誌 pp.4-5

(齊藤 真美/角南 北斗/中川健司/中村英三/布尾勝一郎)「介護福祉士国家試験の専門用語・語彙、漢字学習の方法を考える-漢字学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター』を利用した学習デザイン-」『2012年度日本語教育学会「実践研究フォーラム」』(平成24年7月28日)予稿集 pp.97-101

(中川健司/角南 北斗/齊藤 真美/布尾勝一郎)「介護福祉士国家試験向け漢字学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター』2012年度日本語教育学会春季大会(平成24年5月27日)予稿集 p.9

〔図書〕(計 0件)

〔産業財産権〕

出願状況(計 0件)

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
出願年月日：  
国内外の別：

取得状況(計 0件)

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
出願年月日：  
取得年月日：  
国内外の別：

〔その他〕

ホームページ等

(その他 ウェブサイト開発・運営)

・介護専門用語検索ウェブサイト「介護のことばサーチ」試行版

<<http://kaigo-kotoba.com/>>

・介護福祉国家試験対応漢字学習ウェブサイト「介護の漢字サポーター インドネシア版」

<<http://kaigo-kanji.com/?language=id>>

・介護福祉国家試験対応漢字学習ウェブサイト「介護の漢字サポーター 英語版」

<<http://kaigo-kanji.com/>>

・KAIGOKANJI「介護の漢字サポーター」プロジェクト

<<http://kaigokanji.jimdo.com/>>

## 6. 研究組織

### (1) 研究代表者

中川健司 (NAKAGAWA, Kenji)

横浜国立大学・国際戦略推進機構・准教授

研究者番号：20382830

### (2) 研究分担者

中村英三 (NAKAMURA, EIZO)

長野大学・社会福祉学部・教授

研究者番号：00549991

宮本秀樹 (MIYAMOTO, Hideki)

常磐大学・コミュニティ振興学部・准教授

研究者番号：40453401

布尾勝一郎 (NUNOO, Katsuichiro)

佐賀大学・全学教育機構・准教授

研究者番号：90448019

山岸周作 (YAMAGISHI, Shusaku)

長野大学・地域共生福祉研究所・研究員

研究者番号：30548079

(平成24年度より研究協力者)

### (3) 連携研究者

( )

研究者番号：